

・・・・・・・・総合的学習の時間のヒントに

『福祉教育・ボランティア学習』

のてびき

～心のバリアフリーをめざして～



町田ボランティアセンター

福祉体験学習を応援する **貸し出しグッズ**

町田ボランティアセンターでは、福祉教育やさまざまな福祉体験学習のために、各種用具を揃えています。ご利用にあたっては、「福祉体験学習申込書」とともに、事前の予約が必要です。2ヶ月前までにお申し込みください。

貸し出しグッズ	使い方ほか	対象学年
車いす 25台	介助用のスタンダードなタイプです。	体の発達や体力の関係から、5年生以上がお勧めです。
アイマスク 50個	目とアイマスクの間にティッシュをはさんで使用します。	4年生以上。3年生までは、疑似体験よりも当事者の方のお話や交流が効果的です。
点字器 大 60個 小 50個	携帯用の簡易なタイプで、点筆とセットです。	おおよそ4年生以上で、ひとりに1セット使用
高齢者疑似体験 3セット	貸し出しのみとなります。	成人用のSサイズのため、5年生以上がお勧めです。

- *点字を触読できる視覚障がいの方は、視覚障がい者全体の1割程度です。多くの方は音声などで情報を入手しています。
- *点字体験には、点字用紙をご用意ください。日本点字図書館で入手できます。
http://yougu.nittento.or.jp/category110_95.html
- *高齢者疑似体験セット以外は、グッズだけの貸し出しはしていません。

体験談・交流など

協力者	内容	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・車いすユーザー ・視覚障がい者 ・聴覚障がい者 	自身の障がいのことや生活の中での工夫、ちょっと不便なこと、趣味などをお話します。	車いすユーザーの方をお呼びする時は、学校のバリアフリーについてご確認をお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者 	昔の生活の話や遊びなども教えてくれます。	地域の老人クラブなどの協力も得られそうです。



- *福祉施設については、お近くの施設をご紹介します。
- *その他、障がい理解教育については、下記の学校でも実施しています。直接、学校へお問い合わせください。
町田の丘学園：042-737-0570

このてびきに関するお問い合わせは・・・

社会福祉法人町田市社会福祉協議会 町田ボランティアセンター
TEL : 042-725-4465 FAX : 042-723-4281
<https://www.machida-shakyo.or.jp>